

規定審議・ビジョン策定委員会

が行うクラブ支援

委員会の2大テーマ

- ・クラブ運営（定款・細則）
- ・クラブ戦略計画の立案



ロータリーは機会の扉を開く

クラブ運営はこれで良いのだろうか？

クラブ運営に疑問があるなら、標準ロータリークラブ定款に定めてある規則を勉強しましょう。当委員会は標準ロータリークラブ定款を理解し、定款に則ったクラブ運営の在り方をご説明します。会長・幹事のみならず、将来クラブリーダーとなる中核メンバーで、標準ロータリークラブ定款を理解したいロータリアンにご相談ください。

クラブ細則はどのように定めれば良いのだろうか？

クラブは標準ロータリークラブ定款によって、クラブ独自のルールを、クラブ細則として定めるよう規定されています。定款と細則はどう違うのか？クラブ細則に何を定めるのか？どのように定めるのか？こういったことに関心のあるロータリアンにご相談ください。

国際ロータリーに、規則改定や今後の運動など提案したい。

国際ロータリー定款及び細則や、標準ロータリークラブ定款の改定は、3年毎に開催される「RI 規定審議委員会」で審議され、制定案として提案が出来ます。今後の運動の在り方などへの提案は、毎年1回オンラインで開催される「RI 決議審議会」で審議され、決議案として提案出来ます。皆様のご意見をロータリー活動に反映させるため「モノを申したい」ロータリアンにご相談ください。

クラブの将来計画を立てたい。

クラブは単年度制で運営されているけど、このままで良いのだろうか？会員増強やクラブ財政など、クラブ基盤を強固にして、より大きなインパクトのある活動、積極的なロータリアンの関わり、そして適応力を高めたクラブ運営を目指すなら、クラブ・ビジョン及び戦略計画を立案することを国際ロータリーでは推奨しています。検討したいと思われるロータリアンにご相談ください。

地区規定審議・ビジョン策定委員会

委員長 立野純三 副委員長 松本進也・片山 勉 アドバイザー 高島凱夫

委員 山本博史・四宮孝郎・簡 仁一・吉川秀隆・宮里唯子・吉田政雄・早嶋 茂・樋口信治